

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	スタジオそら鷺沼		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 1日		2024年 11月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	56 (回答者数)	37
○従業者評価実施期間	2024年 11月 2日		2024年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 31日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援計画に沿った、細かいところまで配慮された適切な支援が行われています。	複数の職員でお子さんの様子などを話し合って支援計画の進捗を確認し、必要かつ効果的なプログラムを作成しています。	行った内容をより具体的に、また次に行うべき内容はどのような手法によって行われるべきかを記録し、次の担当者につなげられるようにいたします。
2	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されています。	前回行った内容をしっかりと加味し、内容が重複しないようなプログラムを取り入れています。	よりプログラムの内容を充実させるために、研修などを通して個人が考える内容の強化を図ります。
3	日頃からお子さんの状況を保護者と伝え合い、お子さんの健康や発達の状況について共通理解ができています。	毎回フィードバックにて話すお時間を作ったり、管理者により最近の様子やお困りがないかを尋ねたりなど、情報交換をする機会を設けています。	定期的な面談を計画しあらかじめお話ししたい旨を保護者にお伝えするなどして、今よりもより長い時間かつより親密にお話ができるように心がけていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありません。	保護者からの要望が特にならない為、事業所外のお子さんとの交流の機会を設けてはませんでした。	今後、保護者から「行ってほしい」という要望が出てきた場合には、どのような形で行うかなどを検討していきます。
2	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等を定期的に開催できていません。	そういった研修会やプログラムを考える為の知識が乏しく、また考える為の時間が十分に取れない状況であるため、開催には至っていません。	研修等で家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)に関しての知識を身につけるなど、知識の拡充を行っていきます。また、社内外のリソースを使い、研修会や情報提供の場を設けていけるように留意していきます。
3	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援が行われていません。	保護者からの要望が特にならない為、保護者同士が交流する機会を設けてはませんでした。	要望があった場合には、どういった形で開催するのか、情報の秘匿に関しては問題がないかなども考慮したうえで計画していきます。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 スタジオそら鷺沼

公表日 2025年 3月 1日

利用児童数 56名

回収数 37名

回収率 66%

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	33	4	0	0	1対1で活動するには十分なスペースがあると思います。 運動をするスペースは少し狭いかなと思います。	椅子や道具の配置を考え、活動スペースを十分に広く使えるように配慮いたします。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	35	1	0	1	子どもが1人にならないようしっかり見てもらえてると思います。 活動内容によって2人体制にしています。	今後も適切な人数配置に努め、専門性の高い療育を維持できるようにいたします。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	35	1	0	1	各部屋に名前が付いたカードが貼ってあり、子どもでも分かりやすいように工夫がされています。 問題なく整備されていると思います。	今後も適切な環境設定が行えるように留意いたします。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	35	2	0	0	無駄なものもなく片付けられていると思います。 時々虫がいたり、排水の臭いが気になることがあります。	害虫に関しては、隙間からの侵入を防いだり捕虫器を作動させるなど、対策をまいります。室内の臭いに関しては、消臭対策を十分に行い環境改善に努めます。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	32	5	0	0	通いはじめてから、子供の成長が感じられています。 支援計画のヒアリングのみでなく、個別にも相談ののって適切な支援していただいています。	今後もお子さんの特性に応じた支援を実施してまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	35	0	0	2	支援内容にそって支援してもらっており、適切な支援だと思います。	今後も公表しているプログラムに沿った内容の支援を提供させていただきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	33	0	0	4	本人に合わせた個別支援計画になっております。 支援計画書がもっと簡略化されているものを希望します。	今後もお子さんと保護者のニーズや課題を分析し、より効果的な個別支援計画を作成いたします。 簡略化に関しては、より効果的かつ端的な内容でご提示できるように検討を重ねてまいります。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」「家族支援」「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	32	0	0	5	本人に合わせた必要な支援をいただいています。 定期的に確認して下さって、困りごとに対応して下さっています。	今後もガイドラインで示された支援内容を加味し、具体的な支援内容を設定してまいります。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	34	0	0	3	支援計画に沿った内容になっていると思います。 親が望むこと、子供のペースに合わせていただいています。	今後も支援計画に乗った支援を行ってまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	34	0	0	3	子どもが課題に楽しく取り組めるよう、毎回工夫していただいているように思います。 毎回内容が少しずつ変わるので良いと思います。	今後も固定化しないように内容を吟味して支援を行ってまいります。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	9	1	13	14	あおぞら療育やイベントで他のお子さんと一緒に活動させていただくことはありますが、普段の療育で他のお子さんとの交流はほとんどなく、また特に交流が必要とも思っていないです。 その他地域のお子様と交流する機会は少ないですが、イベントで交流できるのはありがたいです。	今後も交流のご要望が出た場合には、実施を検討させていただければと思います。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	36	1	0	0	わかりやすい説明がありました。 都度細かく説明いただいています。	今後もわかりやすい説明ができるように尽力いたします。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	34	0	1	2	児童発達支援計画にそってきちんと説明がありました。	今後も丁寧かつわかりやすく説明させていただきます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	17	4	6	10	そういう機会はありません。 情報サイトの案内などいただいていると思います。	ご要望がありましたら研修会や情報提供の場を設けられるよう検討させていただきます。

保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	33	2	0	2	その日の活動内容は詳しく説明してください。フィードバックは基本的に報告を受ける時間になっていると思います。	今後も密に情報交換をさせていただき、共通理解ができるように努めていただきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25	10	0	2	フィードバックの際に相談し、アドバイスをもらっています。ゆとり話す機会はないかなと思います。	今後はフィードバックだけではなく、面談やお話をする時間を作れるように尽力してまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	37	0	0	0	子どもが楽しみながら課題に取り組めるようにしていただいていると思います。どの職員さんも子どもや保護者に寄り添ってくださっていると感じます。	今後も保護者の方にとって共感的に支援できるように努めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	3	14	18	同じ年齢の保護者とお話する機会があってもいいかなと思いました。保護者同志の交流が年一度でも増えたらと思います。	ご要望があった場合には、保護者会や交流する機会を設けられるよう、検討させていただきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23	5	1	8	要望があれば迅速に丁寧に対応してください。不安なことなど相談事には速やかに応じていただけます。	今後も相談や申入れに関しては速やかな対応をさせていただけるように留意いたします。また、引き続き相談の場があることを周知・説明させていただきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	37	0	0	0	個別の部屋で話しやすい環境になっています。メールや口頭で伝えていただけます。	今後もお話を伺う上での配慮を十分にさせていただきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	25	4	1	7	ホームページなどをこちらで確認していないのでわかりません。待合室にイベントや時間割が掲示され情報が発信されています。	より多くの皆様は活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を周知していただけるように努力してまいります。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	35	0	0	2	個人情報には十分に留意されており、注意喚起もあり、適切と感じています。	今後も個人情報の保護を徹底して行ってまいります。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	33	1	0	3	マニュアルの説明が契約時にあります。避難訓練も定期的に実施いただいています。	会員の方全員に知っていただけるよう、今後も周知・説明に努めていきます。避難訓練に関しましても、より多くの方にご参加いただけるようにしてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	31	0	0	6	避難訓練があり、非常時の対応の説明がありました。まだ参加していません。	より多くの方にご参加いただけるように、今後も幅広い時間帯で実施させていただきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	35	0	0	2	入所時に毎回インターホン越しで名前確認があります。真摯に対応してくれています。	今後もお子さんの安全管理を徹底して行ってまいります。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	25	1	0	11	運動で転倒して鼻血を出してしまった時、速やかに対応と説明していただきました。ハサミで指を切ったときに迅速に対応していただきました。	今後も迅速に対応させていただくとともに、事故や怪我をした場合の詳細な状況説明を行わせていただきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	35	1	0	1	先生方を信頼しています。入室に少し時間がかかる時があります。	信頼関係の構築や身支度への誘導など工夫をさせていただき、安心して入室・通所していただけるように努めます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	30	6	1	0	最初のうちは不安がっている様子もありましたが、今は楽しく通っていると思います。楽しく通えてると思いますが、入室に少し時間がかかる時があります。	安心して通所していただけるよう、お子さんの好きなものや楽しめる遊びについて理解を深め、信頼関係が築けるように尽力してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	36	0	0	1	子どもに合わせて内容をいつも工夫していただけており、フィードバックもとても丁寧で、先生方のご指導にいつも感謝しております。短い時間の中でたくさんのお話を聞いて、とてもありがたかったです。どの先生も丁寧で優しく子どもを楽しんでいます。	今後もお子さん1人ひとりに向き合い、保護者の皆様にも満足していただける支援を行えるように日々努力してまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		スタジオそら鷺沼				公表日	2025年 3月 1日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	1	5	事前に打ち合わせを行い、広く使いたい場合は割り振り等で工夫しています。	効果的かつ有効活用に使えるように部屋の割り振りを工夫するように心掛けていきます。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	0	6	予約に応じて配置人数の調整を行っています。1人1人の負担がないように割り振りで調整しています。	法令上の基準は満たしているため、今後も職員のスキルアップに努めてまいります。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	2	視覚補助を用いるなど事業所内の構造化に努めています。情報伝達についてもカードやハンドサイン等を活用し、配慮を行っております。	引き続き子どもたちが分かりやすくかつ過ごしやすい構造化された環境を目指し、適切な配慮を行ってまいります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	3	毎日の清掃の他、毎月のクレンリネスチェックで点検を行っています。	引き続き環境整備に努めてまいります。建物の構造に起因して起こる環境の不具合があるため、今後も対策を考えてまいります。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	3	プログラム内容やお子さまの状況に合わせて、適宜部屋を分けて使って活動しています。	引き続き環境整備に努めてまいります。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	療育前の打ち合わせ時や終礼時に職員間でお子様の情報を共有しています。必要に応じてスタジオ会議を開催し、ケース検討や研修に取り組んでいます。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	保護者評価を実施しています。頂いた評価やご意見を元に職員間で話し合い、改善につなげています。	職員全体で保護者ニーズを把握し、引き続き改善に向けて努めていきます。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	3	日々の朝礼・終礼やスタジオ会議等、職員間で話し合い、改善につなげています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	4	第三者評価は行っておりません。	必要に応じて実施を検討いたします。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	3	3	全社員での研修や、社内研修、スタジオ内研修、また社内サイトやマニュアル等により、学びの機会を常に設けております。	引き続き社内研修や社外研修に積極的に参加し、学びの機会を確保してまいります。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	1	ガイドラインに基づき支援プログラムを作成し、HPにて公表しております。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	0	社内独自のアセスメントツールを用いて子どもの課題を分析しております。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	複数の職員でケース会議を行い、作成しております。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	支援計画に沿った活動を行うよう、研修や育成を行っております。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	社内独自のアセスメントツールの活用その他、日々の行動観察や保護者からの聞き取りをもとに行っています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。	

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	1	ガイドラインに沿って、必要な支援や目標の設定を行っています。本人支援だけではなく、保護者や園・学校等に対しても必要に応じて対応しています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	打ち合わせを行い、目標の達成状況を確認して方針を決めています。前回担当者との共有も行い、話し合いながらプログラム内容を決めています。	引き続き、職員間で意見交換をしながら、プログラム立案が行えるようにしていきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	前回の内容なども振り返りながら、飽きないよう楽しく取り組める工夫をしています。	固定化が必要な内容については意図的にを行い、お子さまが楽しく活動できるよう工夫してまいります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	基本は個別療育を中心に取り組んでいますが、本人やご家族の方からの要望に沿って、集団活動の目標を設定しています。	今後も必要に応じて適宜集団活動も提案し、計画に沿った支援ができるよう取り組んでいきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	朝礼・昼礼を行い、振り返りや注意事項などを共有しています。	今後も綿密な打ち合わせを実施し、支援に活かしてまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	終礼時に活動の報告、振り返り、保護者と話した内容などを共有しています。	今後も綿密な打ち合わせを実施し、支援に活かしてまいります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	支援手法や達成度が分かりやすいように留意しながら記録を取っています。	社内独自の手引き等を活用し、適宜記録の記入方法等を確認できるようにしてまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	支援計画の更新時や、その他必要に応じて適宜モニタリングを実施しております。	より広く職員が参画できるよう、事前に計画を立ててモニタリングを実施していきます。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	児童発達支援管理責任者を中心にして参画しております。必要に応じて他の職員も参画できるよう調整をいたします。	内容については事業所内で共有を行います。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	2	必要に応じ、相談支援事業所や他事業所、適園通学先と連携を取っております。	内容については事業所内で共有を行います。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	3	保護者要望に応じて適宜連携を図っております。	より積極的な連携を図ります。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	3	保護者要望に応じて適宜連携を図っております。	より積極的な連携を図ります。
	28	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	4	機会がありませんが、必要に応じて行います。	内容については事業所内で共有を行います。
	29	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	4	ニーズが少ないため、事業所内での実施機会がありません。	今後必要に応じて、実施を検討いたします。
	30	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	主にフィードバック時にご家庭・園での様子等を伺い、共通理解を持つよう努めております。	引き続き、密にコミュニケーションが取れるように努めてまいります。
	31	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	6	家庭内の状況の聞き取りや、相談へのアドバイス等、個別に対応しております。また、HP等で情報発信もしております。	プログラムとしてのペアレントトレーニングは実施していないため、今後必要に応じて検討いたします。
32	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時や変更時、または必要に応じて説明を行っています。	今後も丁寧な説明に努めます。	

保護者への説明等	33	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	作成時に聞き取りを行い、保護者や本人の要望や意向の確認を行っております。	今後も要望や意向の確認をしながら作成してまいります。
	34	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0	面談を行い、計画内容の説明・同意を行っております。	今後も丁寧な説明に努めます。
	35	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	2	保護者とのコミュニケーションを密に取り、相談しやすい関係性の構築に努めています。状況によっては面談の機会を設けています。	引き続き、保護者との信頼関係が構築できるように努めてまいります。
	36	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	6	ニーズが少ないため、実施機会がありません。	今後必要に応じて、実施を検討いたします。
	37	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	相談窓口を設置し、掲示の上周知をしています。契約時にもご説明をしております。	相談や申し入れがあった場合は迅速かつ適切な対応に努めます。
	38	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4	2	HPに「そら通信」を掲載し、事業所の活動紹介や、自己評価結果の発信を行っております。	今後も情報発信の充実と周知に努めてまいります。
	39	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	個人情報書類は鍵付きの書庫で管理しております。また、フィードバック等は他の保護者との距離をとり実施しております。	今後も個人情報が記載された書類の取り扱いや、フィードバック時の距離などを十分に留意いたします。
	40	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	絵カードや文字での提示など、理解度に合わせた提示の仕方を工夫しています。保護者の方とは日頃からコミュニケーションを取るよう心がけています。	引き続き、より良い支援ができるように努めてまいります。
	41	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	3	イベント等で地域のお店を利用するなど地域交流を図っています。HPやSNSで活動の紹介をするなど、地域や一般の方に向けても情報発信をしています。	今後も、地域に開かれた事業所運営ができるよう努めてまいります。
	非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1	各種マニュアルは待合室に備え付けてあります。また、避難訓練に加え、感染症や防犯なども職員間でシミュレーション訓練を行っております。
43		業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	定期的に避難訓練やその他研修、マニュアルの読み合わせ等を行っております。	引き続き、訓練等の実施と内容の周知を行ってまいります。
44		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0	フェイスシートや発作時対応シートを提出いただき、毎年確認しています。	てんかん等の対応について職員間で周知できるようにしていきます。
45		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	食事の提供はありませんが、アレルギーの有無・内容についてはフェイスシートに記入の上ご提出いただいております。	飲食のイベント等は、併せてアレルギーの有無を確認いたします。
46		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1	安全計画を策定し、計画に沿って社内で研修や訓練を行っております。	引き続き、安全に留意し支援を行ってまいります。
47		子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1	熱中症の注意喚起など、何かお知らせすべき事項がある際は、掲示やメール等で周知しております。	引き続き、内容の周知を図っていきます。
48		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	日々の打ち合わせの中で共有・対応の検討を行っております。また、ヒヤリハット報告書を作成しております。	引き続き、安全に留意し支援を行ってまいります。
49		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	定期的に虐待防止研修を実施しています。また、必要に応じて児童相談所・子ども家庭支援センターやその他の関係機関と連携を図っております。	引き続き関係機関との連携を図りつつ、定期的に研修を実施してまいります。
50		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	0	職員に対し、内容周知のための研修を行っています。今年度対象児童は居りません。	今後必要な場合には十分に検討し、丁寧な説明を行うとともに身体拘束の適正化に努めます。